

Moments in Bloom by J

花との出会いで生まれる感動を大切に

Floral design by Junko Irieの
最新情報をお届けします

11

【モーメンツ イン ブルーム by J】
November 2015

Moments in Bloom by J 11

Moments in bloom by J 2015年11月号 発行：株式会社フロリスト・イリエ
〒270-0113 千葉県流山市駒木台340-73 TEL：04-7168-8755 (代) FAX：04-7152-6705 E-MAIL：milou@msc.biglobe.ne.jp

秋色リース

秋の爽やかな日差しを浴びて、
自然と調和している姿が最も似合うリース。

秋色に染めたユーカリと赤く色づいた
野ばらの実は冬の訪れを予告しています。

11月の

Preserved & Artificial Flower Collection



カボチャをあしらった ハロウィンバージョン

ブリザーブド加工のバラ、紫陽花などの花のほか、特徴的なモヘアを活用して遊び心あふれるハロウィンの雰囲気演出した作品です。



可愛いフラワーガールのための ミニブーケ

秋冬のウェディングで優しいピーチ×ピンクに似合うのはAVRILの毛糸とアクセントのコットンパール。バリエーションとして花かんむりやコサージュなども作りたい。

生花が飾ることができないような場所には、ブリザーブドフラワーや、生花と見間違えるほどのクオリティに進化したアーティフィシャルフラワーの出番です。例えばアレルギーのある人、パソコン周り、病院の中など、活躍の場は多彩です。水を取り替える手間がなく、生花では出来ないデザインを楽しめるのも魅力のひとつ。デザインはすべてFLORIST IRIE / Moments in Bloom オリジナルで、花のある生活を日々楽しんで頂きたいと紹介しています。

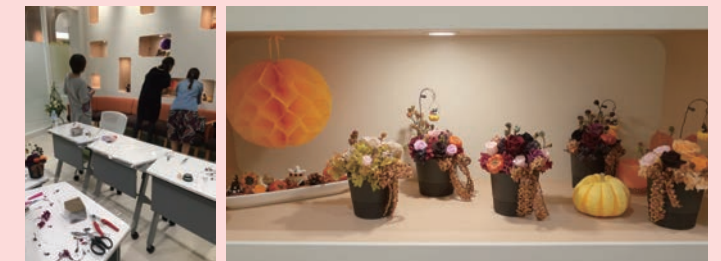
Information

フラワーレッスンのご案内 11月レッスンのご案内 テーマ「X'masリース」

場所：ららぽーと柏の葉北館 3F 街の保健室内 日程：11月25日(水) 20時～、11月29日(日) 11時～。定員になり次第締切。
詳細はフロリスト イリエ facebookでも確認頂けます。受講料4320円(材料費込み)。

ご好評頂きましたブリザーブド フラワーのハロウィンアレンジメント

10/3(土) ららぽーと柏の葉で『ハロウィン』フラワーアレンジレッスンを開催しました。大人シックカラーで深まる秋・ハロウィンにむけたブリザーブドフラワーのアレンジメントを作りました。制作後はギャラリーのような空間の中で皆さんお気に入りの写真をたくさん撮りました！



Profile

Junko Irie (入江淳子)

「株式会社フロリスト イリエ」代表取締役。"花との出会いでココロに生まれる感動"を大切に、花が持つ癒しの効果を提案している。ウェディングフラワーデザイナーとして30年活躍。現在は、自身のフローラルデザインブランド「Moments in Bloom」に注力している。草月流師範。全米ブライダル協会認定フラワー講師。

FLORIST IRIE
since 1983

お問合せ・お申込み
住所：〒270-0113 千葉県流山市駒木台340-73
電話：04-7168-8755 FAX：04-7152-6705
E-MAIL：milou@msc.biglobe.ne.jp

編集：U・Zealand ライター：木内貴子 アートディレクター：ティオ(後藤裕二)



Junko Irieの 今月のトキメキ

フラワーデザインのために、常に新しい発想を求めて毎日を送っています。そして、アンテナに引っかかったものをヒントにデザインを仕上げるのが私の仕事です。そんな視線で見つけたモノたちを、気ままに紹介していきたいと思います。

まずはアヴリルという糸。資材屋さんでたまたま目を見ました。色々なデザインの糸を組合せて糸巻きをしているので、分けて使う事も出来ます。繊細なのにそれぞれに個性のある表情はブリザードフラワーとの相性も良く、その可能性は無限です。

次も、たまたま天王洲で見つけたケーキショップ「リリーケーキ」。モチーフがウォーターリリー（蓮の花）、店内のシックな色合い、何よりマイブームのニコちゃんモチーフのクッキーにトキメキしました。

AVRIL /



無限の可能性を秘めた不思議な糸

京都に本店がある糸専門店アヴリルの糸。支店は吉祥寺と梅田。ペラコーンと呼ばれる糸まきは全部で80種と豊富。京都を訪れた際はぜひ本店に足を運んでみようと思います。

Lily cakes /



店内の全てに一目惚れしたショップ

同系列の大型レストラン「T.Y.HABOR」のすぐ近くにオープンしたケーキショップ。レーズンサンドクッキーにニコちゃん顔の顔が書いてあるのがカワイイ。

Life Style 花が 心を豊かにする

パソコンの側に置いて花を楽しむ
倒れても水がこぼれない一輪挿し



花を身近に楽しむためのアイテムは様々あります。手間いらずのブリザードフラワーもすでに定着した感じですが少し高価です。今回は、気軽に楽しめて、かつ低価格な新商品をご紹介します。パソコンの側にも花を置こうというコンセプトで開発された、ペットボトルにキャップの代わり、取り付ける一輪挿し「ボトリートツピビジュ」。シリコン素材で、ある程度の太さのある茎にもフィットし、水を入れたペットボトルでも、倒れても水はこぼれません。長時間のパソコン作業は様々なストレスを生みます。花がそのストレスを軽減してくれることは、あまり知られていないかもしれませんが、一輪でいいんです。でも、花には水が必要で、パソコン付近には置かないのが鉄則でした。その常識を覆したのがこの商品です。



カラーは黄色、緑、ピンク、赤、紫、青の6色。ダイヤモンドカットを模写した形状で、緑はエメラルドなどそれぞれ宝石の名前がついています。(株)クレイ 500円(税抜)



How to

1.

リング状ひげつるリースの下部を、手で優しく広げて置き型として安定させ、本体を作る。広げた部分マツカサなどの木の実は枝をワイヤーやグルーガン（接着剤）で固定する。



2.

細くなっている上部にモヘアを巻く。この際、持ち手としても活用するためしっかりめに巻くのがコツ。さらに、その上から星の飾りのついたリボンを巻いて、下にたらせば出来上がり。



材料

ブリザード加工したプラチナ色の枝。



クリスマス象徴する常緑樹のヒバの葉。



装飾用のモヘア、リボン、トナカイピック。



実りの秋を感じさせる木の葉のマツカサ。



花のある暮らし

11月 [クリスマス]

幸せな時を刻む クリスマスリース

11月はクリスマスの序章。

本番を待ち遠しくさせてくれるような
手作りのオリジナルリースで
ムードを盛り上げましょう。



ハロウィンが終わると、次に待ち遠しいのはクリスマス。11月の間、クリスマスの訪れを予告してくれるリースが部屋のどこかに飾つてあると、それが目に入るたびにウキウキした気分になれるはず。

クリスマスリースのポイント、赤と緑の色使いを本番の楽しみに残しておいて、ナチュラルカラーでまとめること。色を抑えることで、自分なりのクリスマスのイメージを作り上げることができるのです。また、置き型にしてイン

テリアとして飾ることで、毎日その存在を楽しめます。モヘアとリボンを巻いた部分は、持ち手としても活用でき、ホームパーティーに呼ばれた時などに、ワインとともに手軽に持つて行くことができます。パーティーの脇役として、素敵なムードを演出してくれるでしょう。

リースを目にするたびに、心安らぐ瞬間と楽しさを感じて、ワクワクしながらクリスマスを待ちましよう。

美しく仕上げるための

キーワード

Keyword

1 Keyword

安定しない所は
ワイヤー留めをする

リースのベースに差し込む材料は、ブラウンのワイヤーで目立たないように固定すると安定します。また、マツカサや木の実はワイヤー留めかグルーガンで接着します。

2 Keyword

リースと一緒に飾れば
X'masムードがアップ

色を抑えたリースなので、その側に赤いものをアクセントとして置くとリースが映えます。一緒に飾りたいアイテムから主役級の存在感を引き出すのも飾る楽しみのひとつです。

3 Keyword

奥行きを感じるように
作って安定感を出します

下部が太くなった置き型なので、装飾は前面だけでなく、奥行きを意識して安定感を出すことがポイント。モヘアの代わりに太いリボンと細いリボンを組み合わせてもいいでしょう。